



2026年度

中条橋

福山市 御幸 町 地内

橋梁修繕工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		
	工事延長	L=11. 2m	
	橋長	L=8. 2m	
	有効幅員	W=10. 5m	
	ひび割れ補修工	L=30m	
	断面修復工	V=0. 1m3	
	表面含浸工	A=82m2	
	排水施設工	N=4箇所	
	橋梁用防護柵工	L=8m	
	舗装工	A=85m2	
	橋面防水工	A=85m2	
	仮設工	一式	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、橋梁修繕工事（中条橋）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和8年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第7節 保安施設設置基準について

- ・工事標示板及び工事説明看板の挨拶文の記載については、広島県保安施設設置基準に準じたものにする。

第8節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 施工条件

第1節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：広島県警察福山北警察署
- ・協議内容：工事に伴う交通規制について
- ・協議先機関名：広島県東部農林水産事務所農村整備課（井溝川）
- ・協議内容：水路占用について
- ・協議先機関名：広島県東部建設事務所管理課（県道加茂福山線）
- ・協議内容：工事に伴う交通規制について

第2節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第4節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
- ・内容：仮設工

第6節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第7節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第8節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和8年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第3章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-08.09.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	41 橋梁保全工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
橋梁保全工事					Y1G03 レベル1
橋梁補修工	1	式			Y1G0322 レベル2
ひび割れ補修工	1	式			Y1G032204 レベル3
低圧注入工法 【材料種類】	1	式			Y1G03220402 レベル4
ひび割れ補修工(低圧注入工法) 補修延べ延長29.85m		構造物			V1020037 00
断面修復工	1	構造物			単第0 -0001 表 Y1G032205 レベル3
左官工法 【材料種類】 【鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無】	1	式			Y1G03220501 レベル4
断面修復工(左官工法) (鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む) 修復延べ体積0.117m3		構造物			S1020041 00
	1	構造物			単第0 -0003 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工) [有]DID区間 運搬距離_7.0km以下(5.5km超)	0.1	m3			S1020051 00 単第0 -0004 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	0.3	t			F0000000006 00
表面含浸工	1	式			Y1G032206 レベル3
下地処理		橋			Y1G03220601レベル4
下地処理 サンダーケレン	82	m2			F0000000007 00
上塗り材塗布 【材料種類】		橋			Y1G03220605レベル4
表面含浸工 含侵材塗布 亜硝酸リチウム併用型表面含侵材	82	m2			V0002 00 単第0 -0006 表
橋梁付属物工	1	式			Y1G0319 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水施設工					Y1G031903 レベル3
	1	式			
排水桷 【桷規格】					Y1G03190301レベル4
		箇所			
排水桷 排水桷B 20kg/個未満 橋梁用排水桷(各種)					SPK26040292 00
	4	箇所			単第0 -0007 表
排水管 【管規格】					Y1G03190302レベル4
		m			
排水管					V0004 00
	4	基			単第0 -0008 表
橋梁用防護柵工					Y1G031905 レベル3
	1	式			
橋梁用防護柵					Y1G03190501レベル4
		m			
橋梁用防護柵設置工 L=7.5m 材工共					V0005 00
	1	式			単第0 -0010 表
擁壁工					Y1G0311 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
場所打擁壁工					Y1G031104 レベル3
	1	式			
コンクリート 【擁壁の種類,平均高さ,コンクリート規格】 【養生費,コンクリート夜間割増の有無】		m3			Y1G03110403レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.3	m3			SPK26040157 00
型枠 【型枠の種類】		m2			単第0 -0012 表 Y1G03110405レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	1	m2			SPK26040159 00
					単第0 -0013 表
舗装工					Y1G0302 レベル2
	1	式			
舗装打換え工					Y1G030202 レベル3
	1	式			
橋面防水 【防水工種類】		m2			Y1A04180301レベル4
橋面防水工(補修) 塗膜系防水 アスファルト系	85	m2			SS000255 00
					単第0 -0014 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水用導水管 φ18mm ステンレス製	41	m			TTPC00029 00
成形目地材(アスファルト舗装用) t=5,b=50 低弾性	41	m			F0000000010 00
表層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G03020211レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm超70mm以下) 1層当たり平均仕上厚60mm	85	m2			SPK26040241 00 単第0 -0015 表
目地補修工 高機能止水材	22	m			V0003 00 単第0 -0016 表
区画線工	1	式			Y1G0307 レベル2
区画線工	1	式			Y1G030701 レベル3
溶融式区画線 【施工方法区分,規格・仕様区分,厚さ】 【排水性舗装用の有無】		m			Y1G03070101レベル4
区画線設置(溶融式) ゼブラ_45cm	4	m			SDT00001 00 単第0 -0019 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物撤去工	1	式			Y1G0325 レベル2
防護柵撤去工	1	式			Y1G032501 レベル3
防護柵撤去(ガードレール)		m			Y1G03250101レベル4
防護柵設置工(Gr) レール撤去 路側用_A・B・C種(旧_Ap・Bp・Cp種)	8	m			SS000129 00 単第0 -0020 表
排水構造物撤去工	1	式			Y1G032508 レベル3
排水管撤去 【作業区分】		m			Y1G03250805レベル4
排水管撤去工	0.8	m			V0001 00 単第0 -0021 表
構造物取壊し工	1	式			Y1G032506 レベル3
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1G03250603レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎積込(小規模土工)					SPK26040017 00
	85	m2			単第0 -0022 表
コンクリートはつり 【平均はつり厚】		m2			Y1G03250605レベル4
コンクリートはつり 平均はつり厚3cmを超え6cm以下					SPK26040112 00
	0.5	m2			単第0 -0023 表
運搬処理工					Y1G032516 レベル3
	1	式			
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G03251601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離8.0km以下(6.5km超)					SPK26040155 00
	5	m3			単第0 -0024 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G03251602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費 再生工場搬入					T9006 00
	12	t			

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場発生品運搬 【発生材種類】		回			Y1G03251603レベル4
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付 通称2t積2.9t吊 片道運搬距離1.5km以下	0.05	t			SPK26040410 00 単第0 -0025 表
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付 通称2t積2.9t吊	0.05	t			SPK26040411 00 単第0 -0026 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外], 現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ 鉄屑 (ヘビーH3)	0.05	t			F0000000026 00
仮設工	1	式			Y1G0326 レベル2
仮設工	1	式			Y1G032606 レベル3
仮設工 【排水量,排水方法】		日			Y1G03260601レベル4
仮設工	1	式			V0006 00 単第0 -0027 表

本工事費 内訳表

頁0 -0010

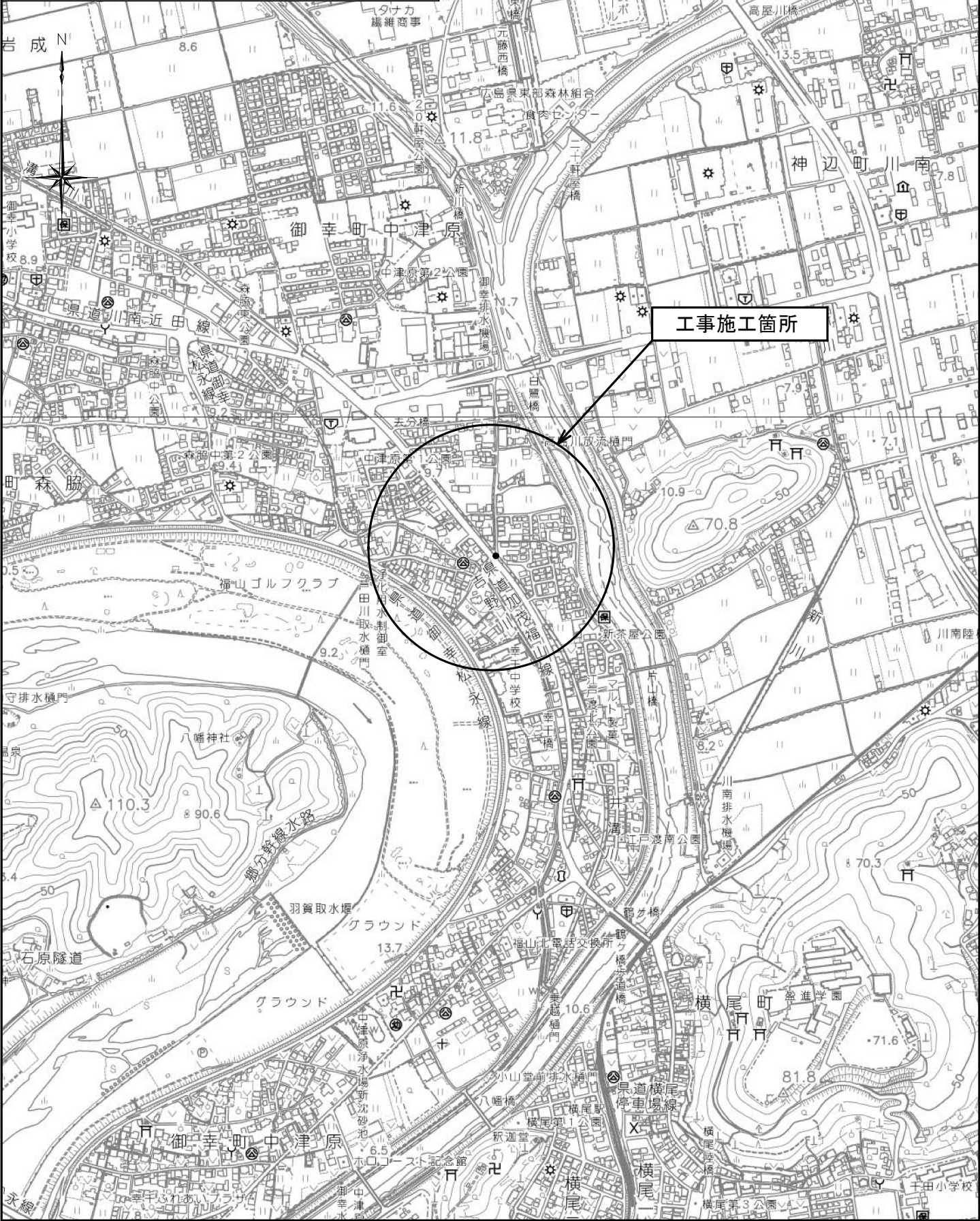
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工					Y1G032621 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1G03262101レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	26	人			
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費 内訳表

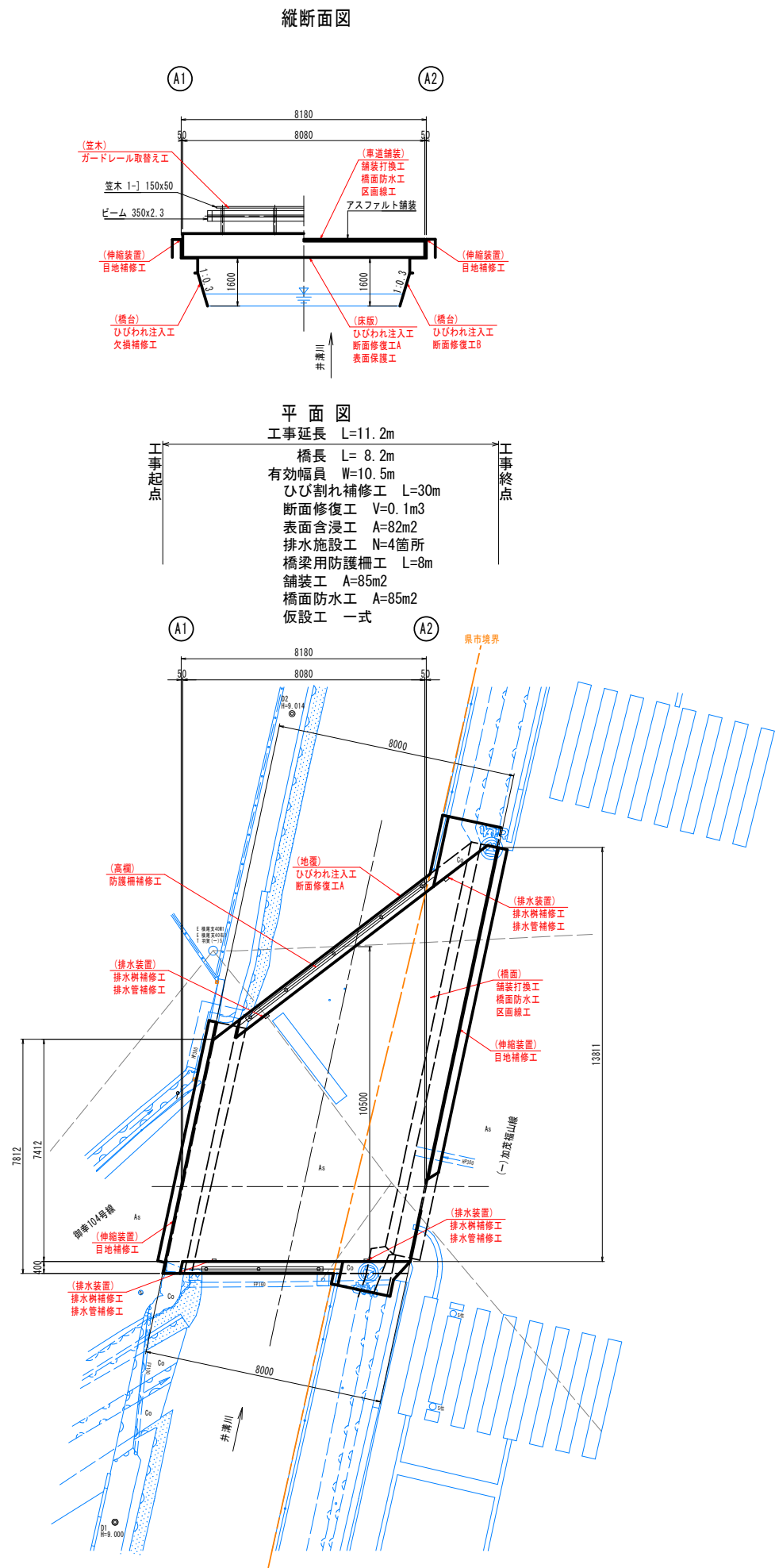
頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
※※工事原価※※					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率………					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					
※※消費税相当額※※ 計算情報…… 対象額……… 率………					
※※工事費計※※					
※※契約保証費計※※					

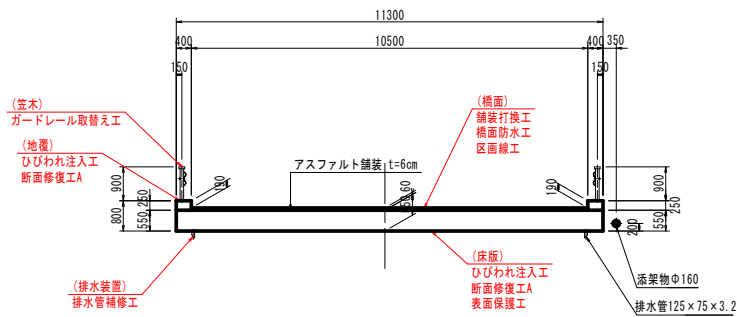
図面番号	1 / 7	縮	尺	S=1:10,000
工種	橋梁修繕工事			
種別	位置図			番号
路線名	中条橋			
工事箇所	福山市御幸町地内			
福 山 市				



補修一般図 S=1:100



標準横断面



橋梁補修一覧表

工種	対象部材	内容
上部工	ひびわれ注入工	床版、地覆
	断面修復工A(左官工法)	床版、地覆
	表面保護工(表面含浸工)	床版
下部工	ひびわれ注入工	橋台
	断面修復工B(左官工法)	橋台
	欠損補修工	橋台
路上部	舗装打換え工	舗装
	橋面防水工	橋面防水工
	区画線工	舗装
	目地補修工	伸縮装置
	排水樹補修工	排水装置

橋梁補修元表

路線名	御幸104号線
橋名	中条橋
橋種	RC床版橋
橋格	不明
橋長	8.180m
有効幅員	10.500m
橋台形式	重力式橋台
竣工年	1970年(S45)
交差物件	井溝川

- 注記
- 施工前に現地計測の上、施工数量を決定する。
 - 劣化部位の位置と範囲は、打音検査等により適宜確認のこと。
 - ひびわれ注入工は開口幅 0.2mm以上を対象とする。

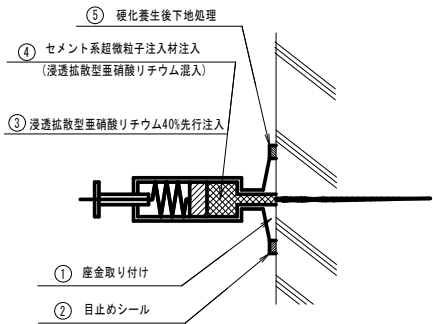
この図面はA1サイズをA3サイズへ縮小しています。

工事名	橋梁補修工事(中条橋)		
図面名	補修一般図		
作成年月日	令和8年9月		
縮尺	図示	図面番号	2/7
会社名	株式会社 第一総合エンジニア		
事業者名	福山市 道路整備課		

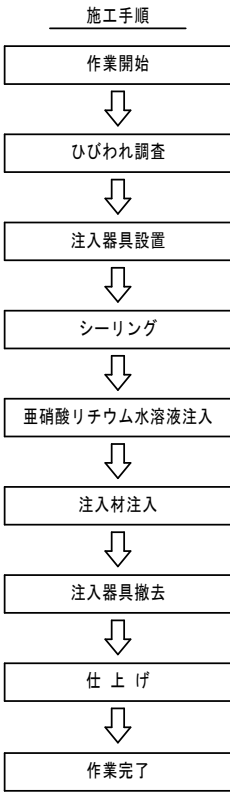


補修詳細図

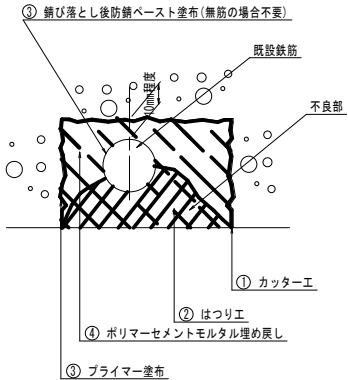
ひびわれ注入工



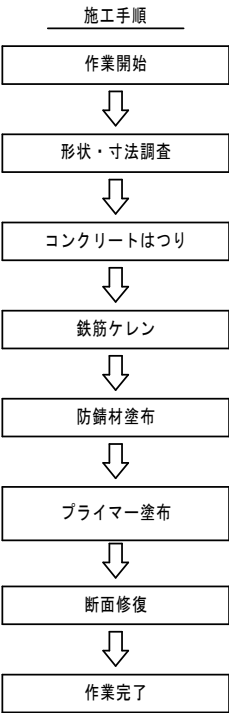
- 注記)
1. 施工前には必ず現況寸法実測を行い、図面照合等の確認ののち施工箇所を決定すること。
 2. 注入対象となるひびわれは、ひびわれ幅0.2mm以上のものとする。
 3. ひびわれ注入深さは、ひびわれ幅の200倍を想定しているが、ひびわれの最深部まで確実に注入すること。
 4. 注入パイプの間隔は、25cm程度とする。
 5. 注入材はセメント系超微粒子注入材注入（浸透拡散型亜硝酸リチウム混入）を使用する。
 6. 施工の適正気温及び養生方法を確認し、施工を行うこと。



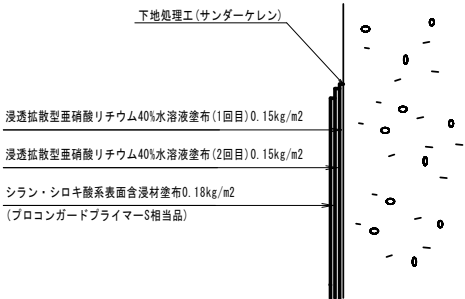
断面修復工
(A:上部工・路面工 B:下部工)



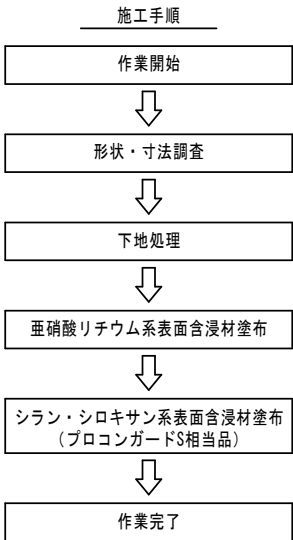
- 注記)
1. 施工前には必ず現況寸法実測を行い、図面照合等の確認ののち施工箇所を決定すること。
 2. 劣化、不良コンクリートのはつりは、健全部に損傷をあたえないよう周囲に深さ1cm程度コンクリートカッターにより切断目地を入れ、入念に施工する。
 3. 使用材料
断面修復材
ポリマーセメントモルタルとし、「表面保護工法 設計施工指針(案) [工法別マニュアル編] 平成17年土木学会」に示す断面修復材の規格を満足するものとする。
 4. 断面修復深さは、上部工8cm、下部工5cmとする。



表面保護工(表面含浸工)



- 注記)
1. 施工前には必ず現況寸法実測を行い、図面照合等の確認ののち施工箇所を決定すること。
 2. 施工の適正気温及び養生方法を確認し、施工を行うこと。
 3. コンクリート表面のサンダーケレンは十分に行うこと。
 4. 材料は可使時間内に使用し、可使時間を過ぎたものについては使用しないこと。



材料表						(10m当り)
工 種	種 別	規格・寸法	計算式	数 量	摘 要	
ひびわれ注入工	無機系注入材+浸透拡散型亜硝酸リチウム		(0.00035x0.070x10x1250)x1.3	0.398	kg	浸透拡散型亜硝酸リチウム：ロス率 1.3
	0.2mm以上～0.5mm未満	平均幅0.35mm、深さ70mm	(0.00035x0.070x10x975)x1.5	0.358	kg	セメント系超微粒子注入材：ロス率 1.5
	無機系注入材+浸透拡散型亜硝酸リチウム		(0.00075x0.150x10x1250)x1.3	1.828	kg	浸透拡散型亜硝酸リチウム：ロス率 1.3
	0.5mm以上～1.0mm未満	平均幅0.75mm、深さ150mm	(0.00075x0.150x10x975)x1.5	1.645	kg	セメント系超微粒子注入材：ロス率 1.5
	無機系注入材+浸透拡散型亜硝酸リチウム		(0.0015x0.300x10x1250)x1.3	7.313	kg	浸透拡散型亜硝酸リチウム：ロス率 1.3
	1.0mm以上～2.0mm未満	平均幅1.5mm、深さ300mm	(0.0015x0.30x10x975)x1.5	6.581	kg	セメント系超微粒子注入材：ロス率 1.5
	無機系注入材+浸透拡散型亜硝酸リチウム		(0.0035x0.35x10x1250)x1.3	19.906	kg	浸透拡散型亜硝酸リチウム：ロス率 1.3
	2.0mm以上～5.0mm未満	平均幅3.5mm、深さ350mm	(0.0035x0.35x10x975)x1.5	17.916	kg	セメント系超微粒子注入材：ロス率 1.5
	無機系注入材+浸透拡散型亜硝酸リチウム		(0.0065x0.35x10x1250)x1.3	36.969	kg	浸透拡散型亜硝酸リチウム：ロス率 1.3
	5.0mm以上 (最大8.0mm)	平均幅6.5mm、深さ350mm	(0.0065x0.35x10x975)x1.5	33.272	kg	セメント系超微粒子注入材：ロス率 1.5
	シール材	幅100mm、厚み1mm (比重1.74)	0.10x0.001x10x1740x1.37	2.384	kg	
	注入器具		10/0.25	40	本	250mm間隔

材料表						(一式)
工 種	種 別	規格・寸法	計算式	数 量	摘 要	
断面修復工A	ポリマーセメントモルタル	1層t=80mm	数量計算書より	0.065	m3	床版、地覆
断面修復工B	ポリマーセメントモルタル	1層t=50mm	数量計算書より	0.052	m3	橋台

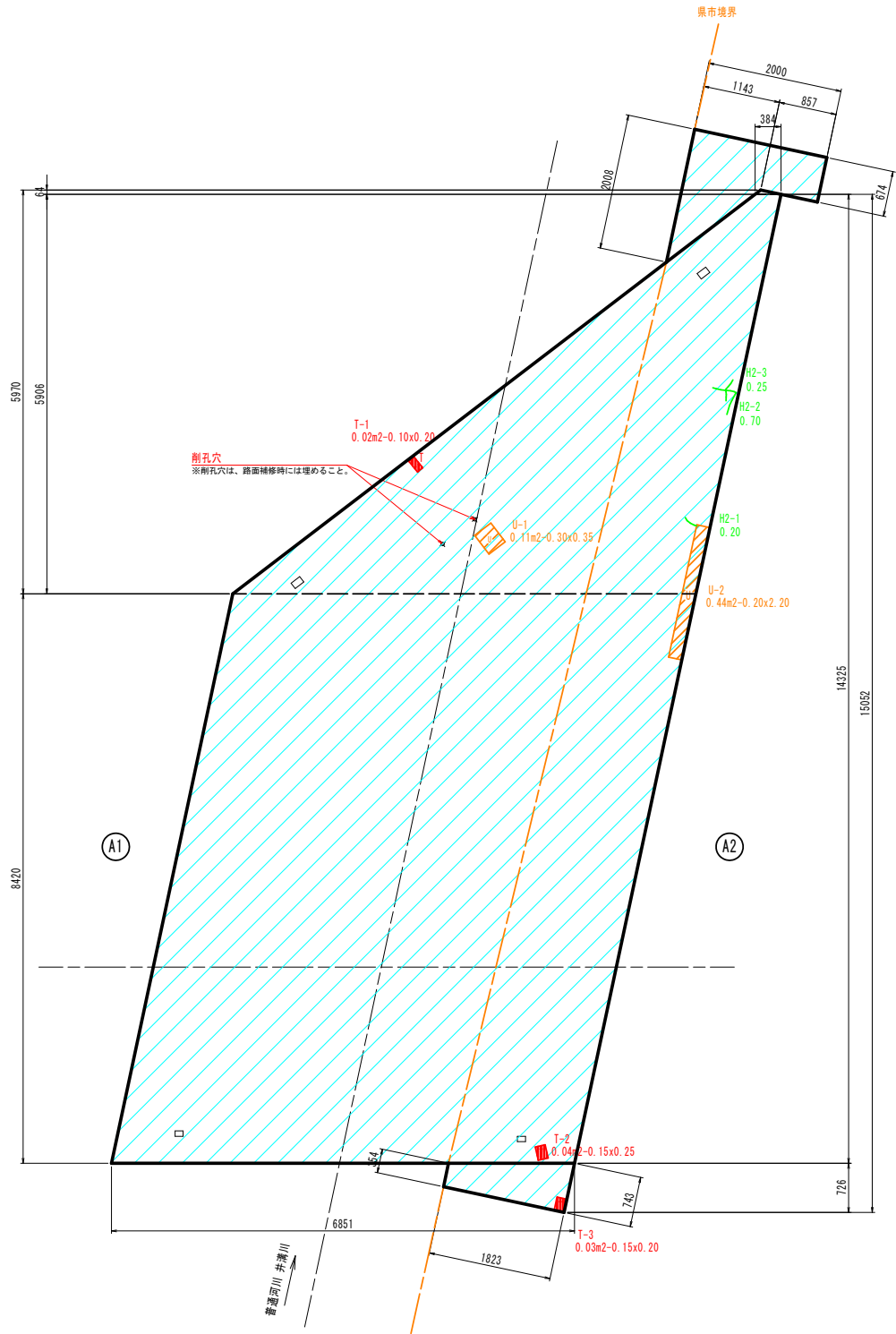
この図面はA1サイズをA3サイズへ縮小しています。

工 事 名	橋梁修繕工事 (中衆橋)		
図 面 名	補修詳細図		
作成年月日	令和8年9月		
縮 尺	non	図面番号	3 / 7
会 社 名	株式会社 第一総合エンジニア		
事業者名	福山市 道路整備課		



上部工補修図 S=1:50

平面図



補修工法凡例

損 傷	記 号	補修対策工法
ひびわれ (0.2mm以上～0.5mm未満) 図中の数値は長さ (m) を示す。	0.60	ひびわれ注入工
ひびわれ (0.5mm以上～1.0mm未満) 図中の数値は長さ (m) を示す。	0.60	ひびわれ注入工
ひびわれ (1.0mm以上～2.0mm未満) 図中の数値は長さ (m) を示す。	0.60	ひびわれ注入工
ひびわれ (2.0～5.0mm) 図中の数値は長さ (m) を示す。	0.60	ひびわれ注入工
ひびわれ (5.0mm以上) 図中の数値は長さ (m) を示す。	0.60	ひびわれ注入工
コンクリートの浮き、剥離 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.08m2-0.40x0.20	断面修復工A
剥落・鉄筋露出 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.08m2-0.40x0.20	断面修復工A
変形・欠損 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.08m2-0.40x0.20	断面修復工A
コンクリート表面劣化部		表面保護工

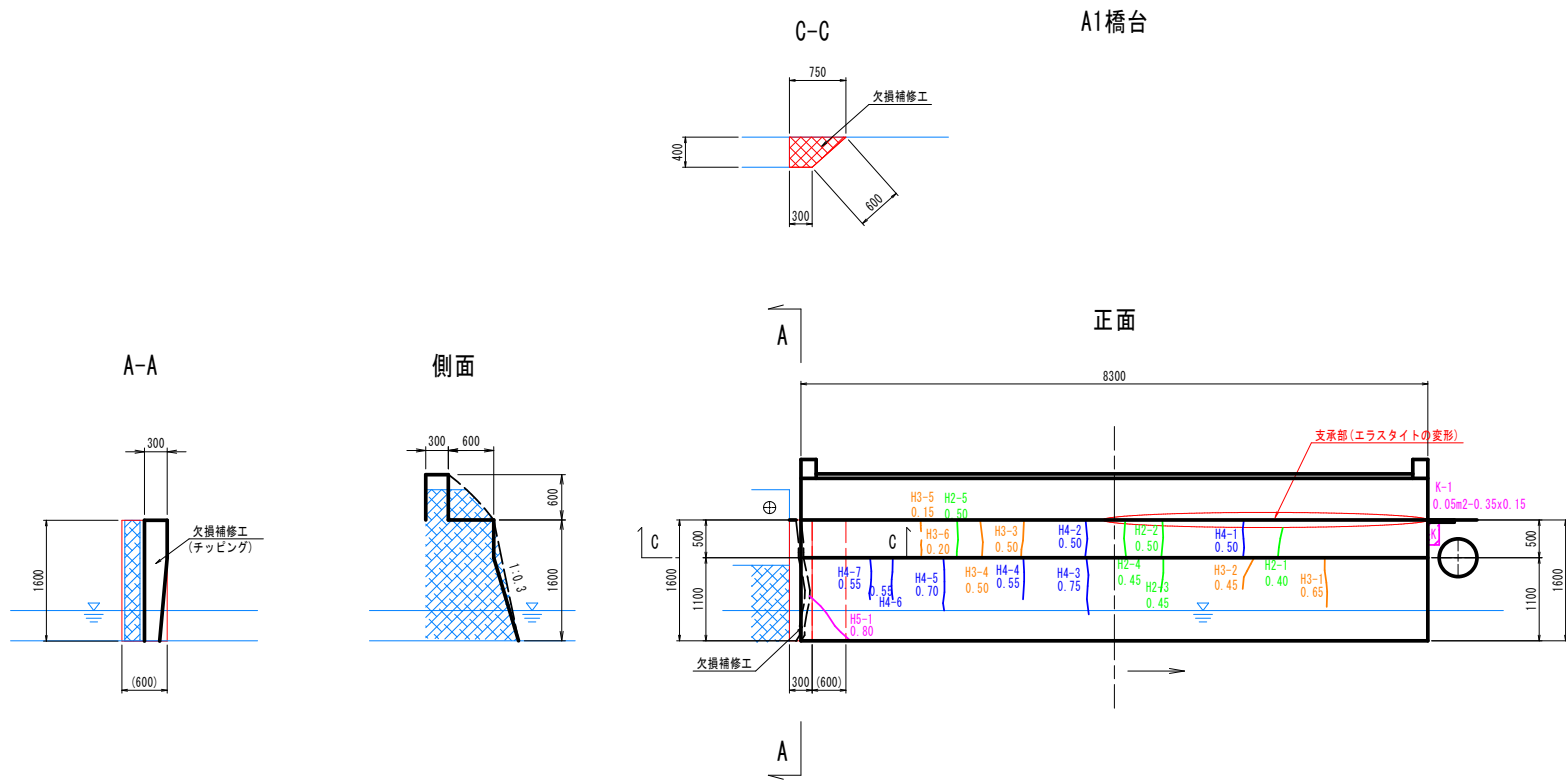
注記) 施工前に現地計測の上、施工数量を決定する。

この図面はA1サイズをA3サイズへ縮小しています。

工 事 名	橋梁修繕工事 (中衆橋)		
図 面 名	上部工補修図		
作成年月日	令和8年9月		
縮 尺	図 示	図面番号	4 / 7
会 社 名	株式会社 第一総合エンジニア		
事業者名	福山市 道路整備課		



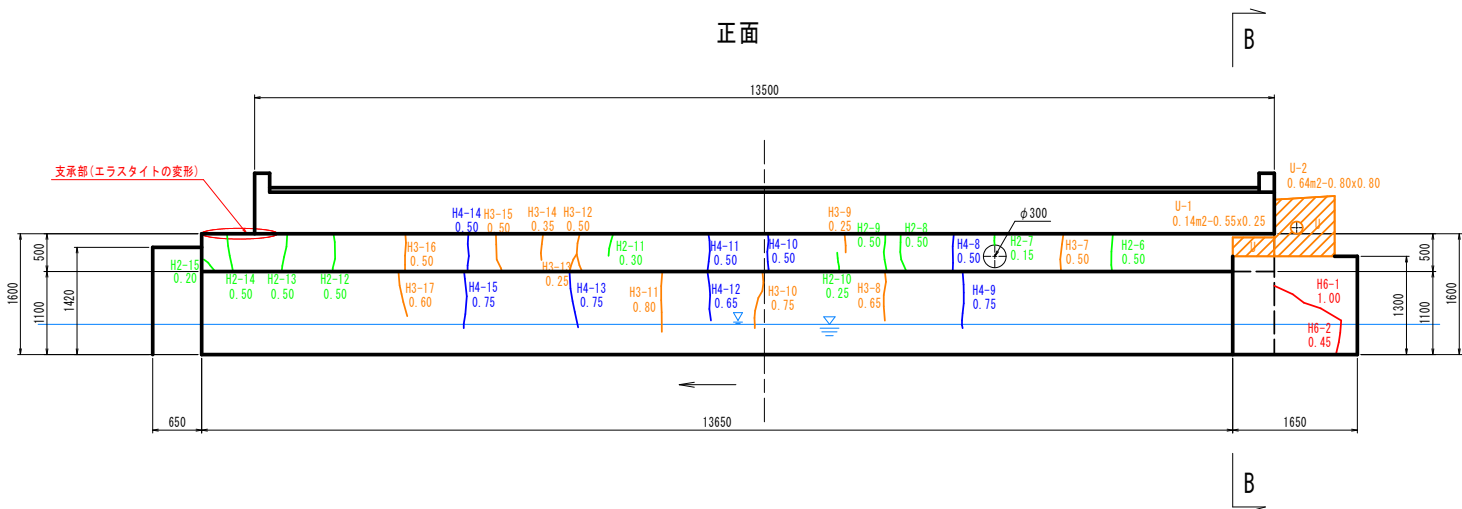
下部工補修図 S=1:50



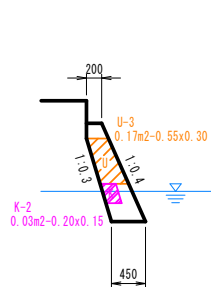
数量表 (A1橋台) (欠損補修工)			
工 種	規格・仕様	単位	算 式
コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	(0.30+0.75)/2x0.40x1.60
型枠		m2	(0.30+0.60)x1.60
チップング		m2	0.30x1.60

A2橋台

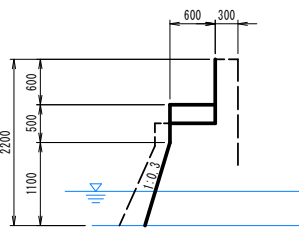
正面



B-B



側面



この図面はA1サイズをA3サイズへ縮小しています。

工 事 名	橋梁修繕工事 (中衆橋)		
図 面 名	下部工補修図		
作成年月日	令和8年9月		
縮 尺	図 示	図面番号	5/7
会 社 名	株式会社 第一総合エンジニア		
事業者名	福山市 道路整備課		



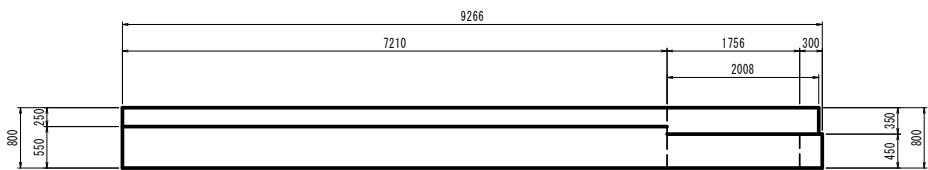
補修工法凡例

損 傷	記 号	補修対策工法
ひびわれ (0.2mm以上~0.5mm未満) 図中の数値は長さ (m) を示す。	0.60	ひびわれ注入工
ひびわれ (0.5mm以上~1.0mm未満) 図中の数値は長さ (m) を示す。	0.60	ひびわれ注入工
ひびわれ (1.0mm以上~2.0mm未満) 図中の数値は長さ (m) を示す。	0.60	ひびわれ注入工
ひびわれ (2.0~5.0mm) 図中の数値は長さ (m) を示す。	0.60	ひびわれ注入工
ひびわれ (5.0mm以上) 図中の数値は長さ (m) を示す。	0.60	ひびわれ注入工
コンクリートの浮き、剥離 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.08m2-0.40x0.20	断面修復工B
剥落・鉄筋露出 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.08m2-0.40x0.20	断面修復工B
変形・欠損 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.08m2-0.40x0.20	断面修復工B
コンクリート表面劣化部		表面保護工

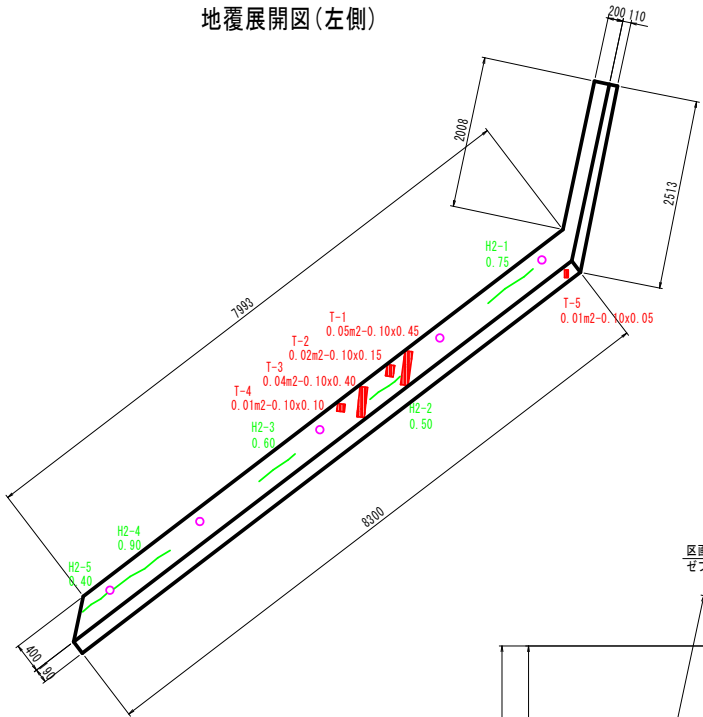
注記) 施工前に現地計測の上、施工数量を決定する。

路面工補修図(1) S=1:50

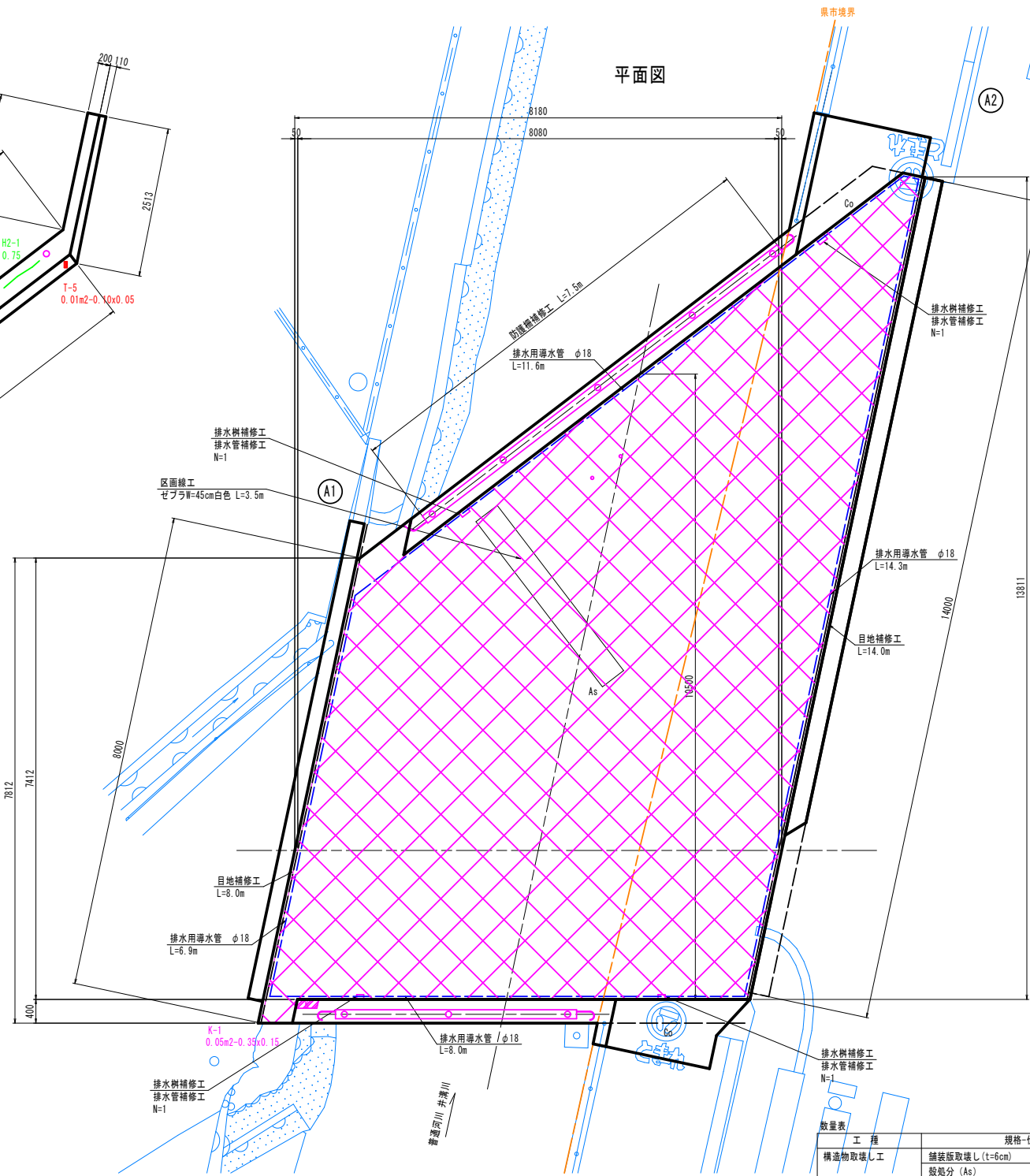
地覆展開図(左側)



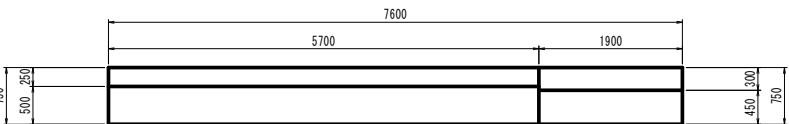
地覆展開図(左側)



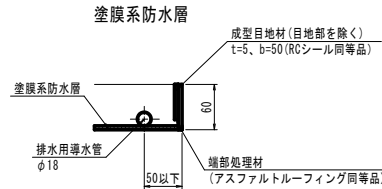
平面図



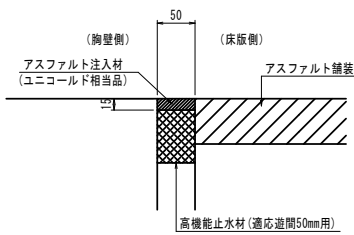
地覆展開図(右側)



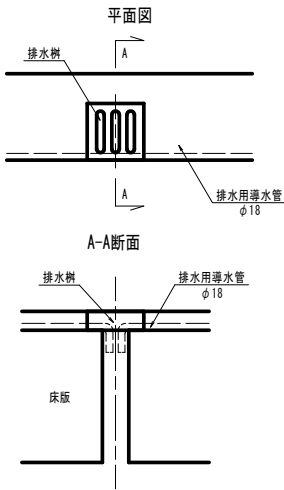
橋面防水工詳細図 S=1:5



目地補修工 S=1:5

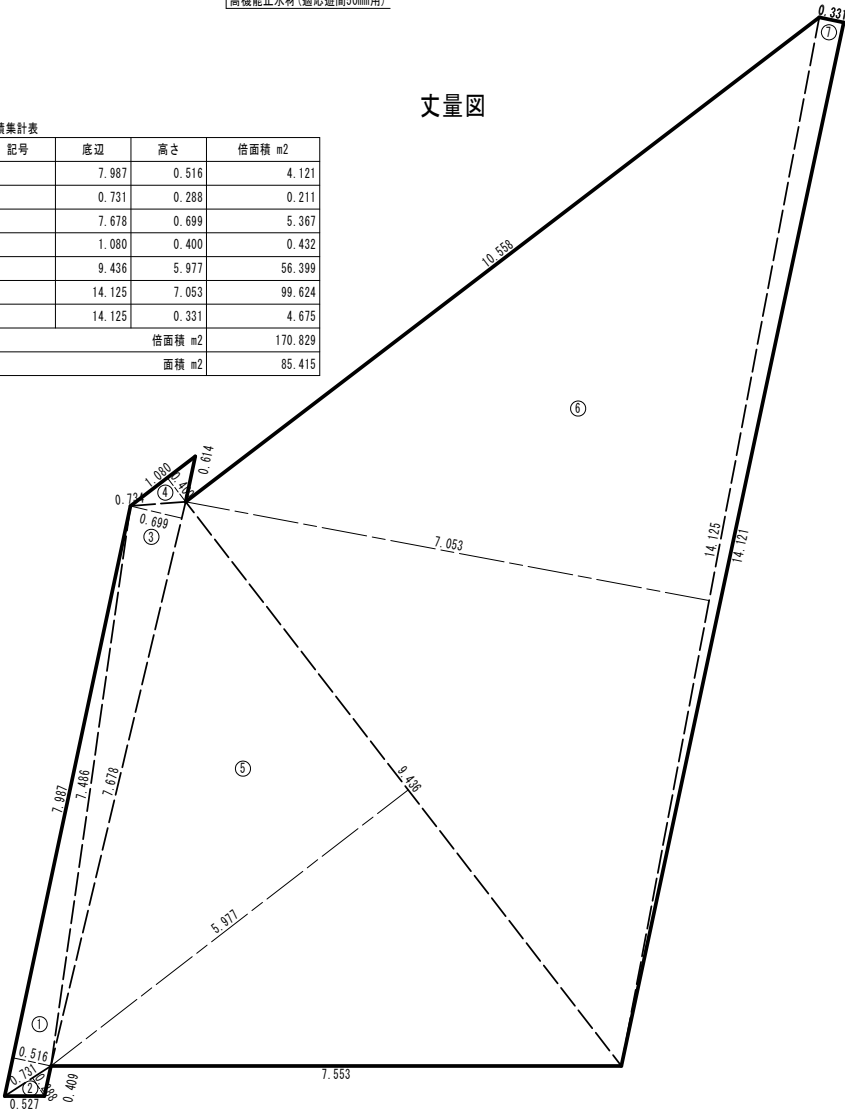


排水用導水管取付図 S=1:10



丈量図

記号	底辺	高さ	倍面積 m2
1	7.987	0.516	4.121
2	0.731	0.288	0.211
3	7.678	0.699	5.367
4	1.080	0.400	0.432
5	9.436	5.977	56.399
6	14.125	7.053	99.624
7	14.125	0.331	4.675
倍面積 m2			170.829
面積 m2			85.415



凡 例	
舗装版取壊し、アスファルト舗装工	
塗膜系防水層	
排水用導水管	

補修工法凡例	損 傷	記 号	補修対策工法
ひびわれ(0.2mm以上~0.5mm未満)	図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	ひびわれ注入工
ひびわれ(0.5mm以上~1.0mm未満)	図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	ひびわれ注入工
ひびわれ(1.0mm以上~2.0mm未満)	図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	ひびわれ注入工
ひびわれ(2.0~5.0mm)	図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	ひびわれ注入工
ひびわれ(5.0mm以上)	図中の数値は長さ(m)を示す。	0.60	ひびわれ注入工
コンクリートの浮き、剥離	図中の数値は幅×高さ(m)を示す。	0.08m2-0.40x0.20	断面修復工A
剥落・鉄筋露出	図中の数値は幅×高さ(m)を示す。	0.08m2-0.40x0.20	断面修復工A
変形・欠損	図中の数値は幅×高さ(m)を示す。	0.08m2-0.40x0.20	断面修復工A
コンクリート表面劣化部			表面保護工

注記) 施工前に現地計測の上、施工数量を決定する。

工 種	規格・仕様	単位	算 式	数 量
構造物取壊し工	舗装版取壊し(t=6cm)	m2	面積集計表より	85.4
	処分分(As)	m3	85.4x0.06	5.1
	処分分(As)	t	5.1x2.35	12.0
舗装工	アスファルト舗装(t=6cm)	m2	面積集計表より	85.4
橋面防水工	塗膜系防水層	m2	面積集計表より	85.4
	排水用導水管(φ18スプリング管)	m	11.6+8.0+6.9+14.3 (40.8/85.4x100=47.8m/100m2)	40.8
	成型目地材(t=5, b=50)	m	11.6+8.0+6.9+14.3 (40.8/85.4x100=47.8m/100m2)	40.8
目地補修工	高機能止水材	m	8.0+14.0	22.0
区画線工	ゼブラW=45cm 白色	m		3.5

注記) 施工前に現地計測の上、施工数量を決定する。

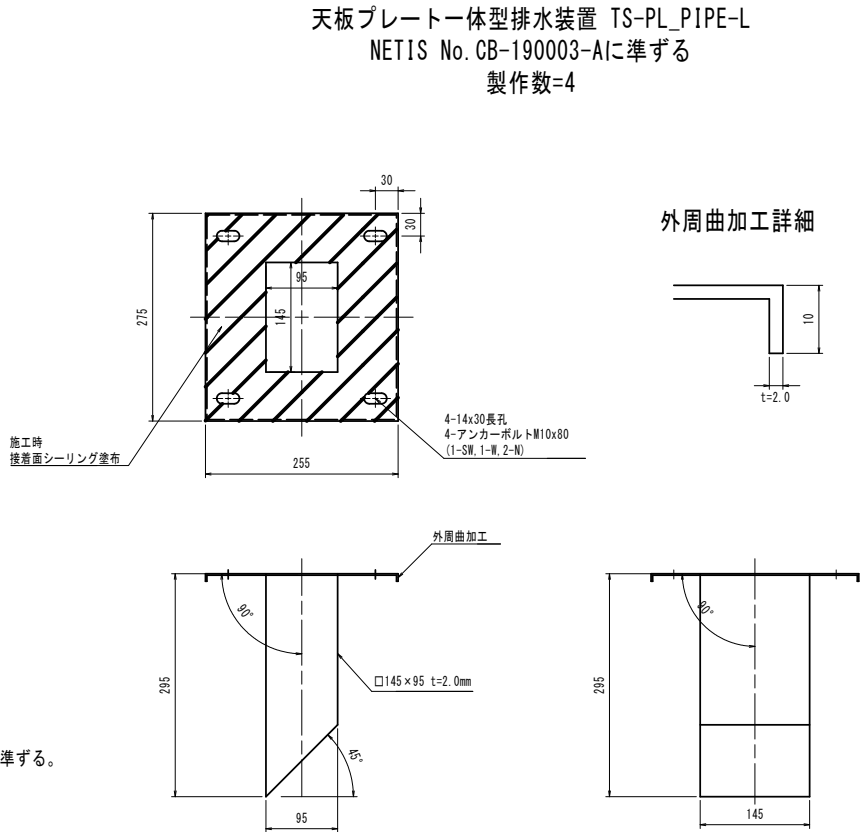
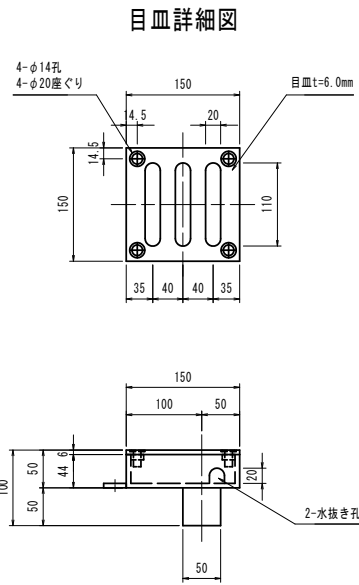
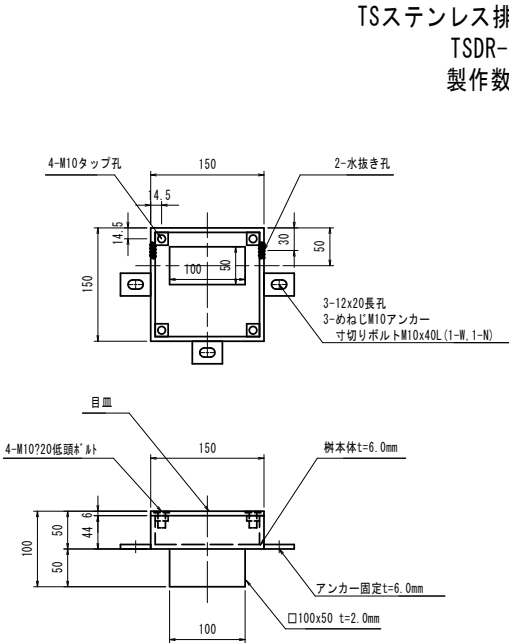
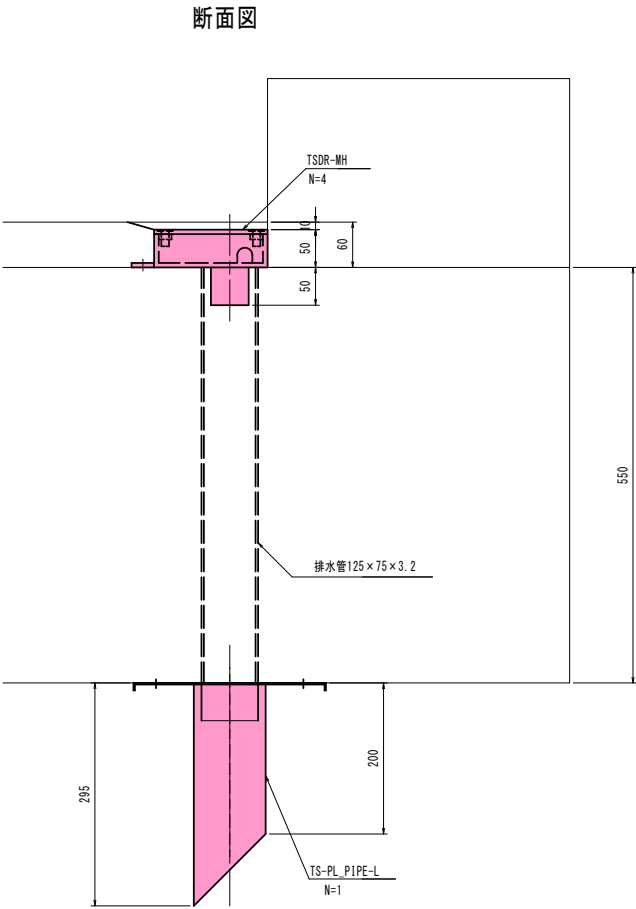
この図面はA1サイズをA3サイズへ縮小しています。

工 事 名	橋梁修繕工事(中衆橋)		
図 面 名	路面工補修図(1)		
作成年月日	令和8年9月		
縮 尺	図 示	図面番号	6/7
会 社 名	株式会社 第一総合エンジニア		
事業者名	福山市 道路整備課		



路面工補修図(2)

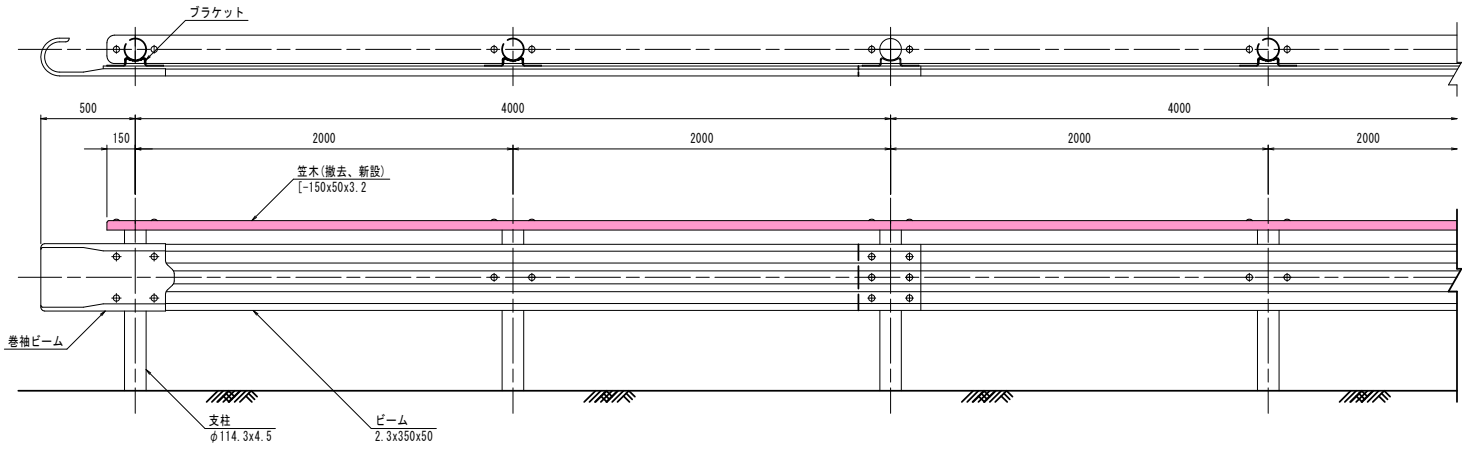
排水装置詳細図 S=1:5



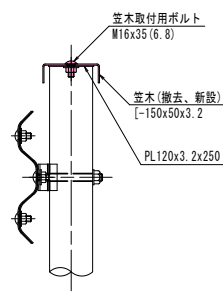
- 注) 1. 特記なき材質はすべてSUS304とする。
2. 排水装置はTSステンレス排水装置に準ずる。
3. 天板プレート型排水装置は、NETIS No. CB-190003-Aに準ずる。
4. t=2.0未満のステンレス鋼材溶接部内外面に対し耐食性向上の措置を講じる。
5. 現地調査にて寸法確定後製作する。

高欄詳細図

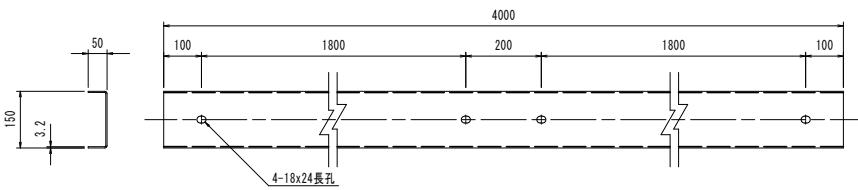
組立図 S=1:20



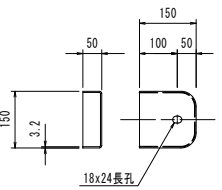
取付詳細図 S=1:10



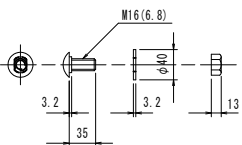
笠木 S=1:10



端部笠木 S=1:10



笠木・ビーム取付用ボルト S=1:5



この図面はA1サイズをA3サイズへ縮小しています。

工事名	橋梁修繕工事(中象橋)		
図面名	路面工補修図(2)		
作成年月日	令和8年9月		
縮尺	図示	図面番号	7/7
会社名	株式会社 第一総合エンジニア		
事業者名	福山市 道路整備課		



参 考 图 书

施 工 单 价 表

施工単価表

頁0 -0012

ひび割れ補修工(低圧注入工法)
補修延べ延長29.85m

V1020037

單第0 -0001 表

1 構造物 当り

[illegible]

施工単価表

ひび割れ補修工(低圧注入工法)
補修延べ延長29.85m

S1020037

単第0 -0002 表

1

構造物 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.731	人			
特殊作業員	2.866	人			
普通作業員	2.119	人			
ひび割れ注入材 超微粒子セメント系注入材	13.888	kg			アーマ#600相当品
シール材	7.117	kg			アーマ#120P相当品
注入器具	119.000	本			リハビリシリンダー相当品
諸雑費	6	%			#09
*** 単位当たり ***	1	構造物			
A=29.85 C=13.888 E=5.195 G=119	1構造物当り補修延べ延長(m/構造物) 注入材の必要数量(kg/構造物) シール材の設計数量(kg/構造物) 低圧注入器具の必要数量(個/構造物)		B=2 D=3 F=4	【F】 注入材(kg) 【F】 シール材(kg) 【F】 低圧注入器具(個)	

施工単価表

断面修復工(左官工法)
(鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む)

S1020041
修復延べ体積0.117m3

単第0 -0003 表

1
構造物 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	3.276	人			
特殊作業員	6.201	人			
普通作業員	3.276	人			
断面修復材 ポリマーセメントモルタル 左官工法用(コテ塗り)	0.138	m3			シーカエマコS990相当品
諸雑費	8	%			#09
*** 単位当たり ***	1	構造物			
A=0.117 1構造物当り修復延べ体積(m3/構造物) C=0.117 断面修復材の設計数量(m3/構造物)			B=5 【F】断面修復材(m3)		

施工単価表

頁0 -0015

コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)

S1020051

單第0 -0004 表

[有]DID区間

運搬距離_7.0km以下(5.5km超)

10

m3

当り

[illegible]

施工単価表

機-22_ダンプトラック運転
オンロード・ディーゼル_通称4t積級

S9050

単第0 -0005 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	0.89	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	19.20	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 通称4t積級	1.02	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (良)	1.02	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 C=19.2 E=1 G=0 オンロード・ディーゼル_通称4t積級 軽油消費量 (L/日) 路面状況:良好 労務単価の夜間等割増率			B=0.89 D=1.02 F=1 運転労務数量 (人/日) 機械損料数量 (供用日/日)		

施工単価表

表面含浸工
含侵材塗布

V0002
亜硝酸リチウム併用型表面含侵材

単第0 -0006 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2	人			
特殊作業員	6	人			
普通作業員	2	人			
亜硝酸リチウム系表面含侵材 2回塗り	33.000	kg			プロコン40相当品
シラン・シロキサン系表面含侵材	19.800	kg			プロコンガードS相当品
諸雑費	5	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

排水桷
排水桷B 20kg/個未満
機械構成比: 0.00%

SPK26040292
橋梁用排水桷(各種)
労務構成比: 33.87%

材料構成比: 66.13%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0007 表

1
標準単価:

箇所 当り
26,012.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.21%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
材料費(排水桷) アンカー、ボルト含む	66.13%		橋梁用排水桷 綱桁用Aタイプ 首下265 FC250本体 13.6kg/個		F0000000020 TTPT00379
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=20 排水桷B 20kg/個未満 【F】橋梁用排水桷(箇所)			B=2 橋梁用排水桷(各種)		

施工単価表

頁0 -0019

排水管

V0004

單第0 -0008 表

1 基 当 り

備考

單第0-0009 表

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

橋梁_排水管設置

SPK26040408

単第0 -0009 表

足場無し
機械構成比: 16.87% 労務構成比: 80.76% 材料構成比: 2.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m 当り 6,451.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>高所作業車(トラック架装リフト) ブーム型(伸縮ブーム・プラットフォーム型) 作業床高10～12m以下,幅広デッキ旋回タイプ	16.87%		高所作業車 トラック架装・伸縮ブーム・PH型 最大地上高12m・最大積載荷重1,000kg		KTPC00081 KTPT00081
特殊作業員	25.52%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	21.27%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	17.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	16.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.37%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 足場無し					

施工単価表

頁0 -0021

橋梁_排水管設置

SPK26040408

單第0 -0009 表

足場無し

1

m

当り

機械構成比: 16.87%

勞務構成比: 80.76%

材料構成比: 2.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

6,451.90000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

橋梁用防護柵設置工

V0005

單第0 -0010 表

$L=7.5\text{m}$

材工共

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

**防護柵設置工(Gr) レール設置
路側用_A・B・C種 手間のみ**

SS000125

單第0 -0011 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

コンクリート

SPK26040157

単第0 -0012 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.34%

労務構成比:

35.09%

材料構成比:

61.57%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

38,330.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	3.16%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.14%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.44%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	59.79%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0025

コンクリート

SPK26040157

單第0 -0012 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.34% **勞務構成比:**

35.09%

材料構成比: 61.57%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

38,330.00000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK26040159
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0013 表

1
標準単価:

m2 当り
10,653.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.74%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0027

橋面防水工(補修) 塗膜系防水 アスファルト系

SS000255

單第0 -0014 表

1

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0028

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m未満(1層平均50mm超70mm以下)
機械構成比: 0.35% 労務構成比: 41.45% 材料構成比: 58.20% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040241
1層当り平均仕上厚60mm

単第0 -0015 表
標準単価: 1
m2 当り
3,544.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.21%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 通称40～60kg級	0.12%		振動コンパクト 前進型 通称40～60kg級		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	22.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.97%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	58.00%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚67.5mm		TTPCD0038 TTPT00290
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.16%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0029

表層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm超70mm以下)

機械構成比: 0.35%

SPK26040241

1層当り平均仕上厚60mm

労務構成比: 41.45%

材料構成比: 58.20%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0015 表

1

標準単価:

m2

当り

3,544.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 C=6 G=2 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm超70mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(20) 小型車割増有 -(全ての費用)		B=60 E=5 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 瀝青材料無し -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):60.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0030

目地補修工 高機能止水材

V0003

單第0 -0016 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

止水板

止水板(各種)

機械構成比:0.00%

労務構成比:57.14%

材料構成比:42.86%

市場単価構成比:0.00%

SPK26040119

単第0 -0017 表

1m 当り

標準単価:3,045.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	42.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
橋梁用止水材 小遊間用止水材 50mm	42.86%		塩ビ製止水板 CF 幅200×厚さ5mm		F0000000011 TTPT00198
積算単価			積算単価		EP001
A=9 止水板(各種)			B=11 【F】 止水板(m)		

施工単価表

頁0 -0032

シール材

SPK26040120

單第0 -0018 表

1 m 当り

機械構成比:	0.00%	勞務構成比:	100.00%	材料構成比:	0.00%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	2,550.50000
--------	-------	--------	---------	--------	-------	----------	-------	-------	-------------

[illegible]

施工単価表

区画線設置(溶融式)
ゼブラ_45cm

SDT00001

単第0 -0019 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 ゼブラ_45cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	1,785.000	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	78.750	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	78.750	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	111.300	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=12 ゼブラ_45cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0034

区画線設置(溶融式)

SDT00001

單第0 -0019 表

1000

m

当り

ゼブラ_45cm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

防護柵設置工(Gr) レール撤去
路側用_A・B・C種(旧_Ap・Bp・Cp種)

SS000129

單第0 -0020 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

排水管撤去工

V0001

單第0 -0021 表

10

m

当り

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK26040017

単第0 -0022 表

機械構成比: 21.20% 労務構成比: 70.89% 材料構成比: 7.91% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,871.70000 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3	21.20%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3		MTPC00184 MTPT00184
運転手(特殊)	70.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0038

コンクリートはつり
平均はつり厚3cmを超え6cm以下

SPK26040112

単第0 -0023 表

1

m2 当り

機械構成比: 1.31% 労務構成比: 95.51% 材料構成比: 3.18% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 9,434.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<貸>空気圧縮機(エンジンコンプレッサ) 吐出量5m3/min 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.28%		空気圧縮機 可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 吐出量4.0～5.0m3/min		KTPC00082 KTPT00082
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	41.23%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	31.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	20.26%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.09%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0039

コンクリートはつり

SPK26040112

單第0 -0023 表

平均はつり厚3cmを超え6cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 1.31% 勞務構成比: 95.51%

材料構成比: 3.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

9,434.70000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 19.09%

SPK26040155
DID区間有り 運搬距離8.0km以下(6.5km超)
労務構成比: 72.09%

単第0 -0024 表
材料構成比: 8.82%

1
標準単価: 6,871.10000

m3 当り
6,871.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 通称2t積級	19.09%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=35 運搬距離8.0km以下(6.5km超)		

施工単価表

頁0 -0041

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付 通称2t積2.9t吊
機械構成比: 13.14% 労務構成比: 83.98% 材料構成比: 2.88% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040410
片道運搬距離1.5km以下

単第0 -0025 表
1
標準単価: 863.17000
t 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 通称2t積級吊能力2.9t	13.14%		トラック クレーン装置付 通称2t積級 吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.42%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 クレーン装置付 通称2t積2.9t吊 片道運搬距離1.5km以下			B=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0042

現場発生品及び支給品積込み・荷卸し
クレーン装置付 通称2t積2.9t吊

SPK26040411

単第0 -0026 表

1 t 当り
標準単価： 10,033.00000

機械構成比： 13.09% 労務構成比： 84.05% 材料構成比： 2.86% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 通称2t積級吊能力2.9t	13.09%		トラック クレーン装置付 通称2t積級 吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.86%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付 通称2t積2.9t吊					

施工単価表

頁0 -0043

仮設工

V0006

單第0 -0027 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

土のう積工
製作・積立

S1050063

単第0 -0028 表

側面並べ

10

m2

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
購入土	2.800	m3			
土のう 幅48cm×長62cm,2号,ポリエチレン製	140.000	枚			14*10
土木一般世話役	0.280	人			
普通作業員	4.060	人			
諸雑費	0.3	%			#09
*** 合計 ***	10	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 製作・積立 C=27 【F】土砂(m3)			B=2 側面並べ D=28 【F】土のう(袋)		

施工単価表

頁0 -0045

工積のうの土 撤去

S1050063

單第0 -0029 表

10

m2

当り

側面並べ

[illegible]

施工単価表

ポンプ運転工

SG1D0042001

単第0 -0030 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.11	人			
普通作業員	0.05	人			
工事用水中ポンプ損料	1	日			単第0-0031 表
発動発電機 ガソリンエンジン駆動 定格容量3kVA	1	日			
諸雑費	18	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 作業時排水 C=1 ポンプ1台			B=2 発動発電機 D=1 普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m		

施工単価表

頁0 -0047

工事用水中ポンプ損料

SGAD0042001

單第0 -0031 表

目 当 り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0048

据付・撤去工

SG1D0042002

單第0 -0032 表

1

現場 当り

[illegible]

数量計算書

本 工 事 総 括 表									
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5		計 算	計 上		
	工種	種別	細別	規格	単位	数 量	数 量	摘 要	
橋梁保全工事									
	橋梁補修工								
		ひび割れ補修工							
			低圧注入工法	ひび割れ補修工(低圧注入工法) 補修延べ延長29.85mの場合	構造物	1	1		
		断面修復工							
			左官工法	断面修復工(左官工法) (鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む) 修復延べ体積0.117m3	構造物	1	1		
				コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)	m3	0.1	0.1		
				コンクリート塊受入費 再生工場搬入 無筋	t	0.3	0.3		
		表面含浸工							
			下地処理	サンダーケレン	m2	82.2	82		
			上塗り材塗布	含侵材塗布 亜硝酸リチウム併用型表面含侵材	m2	82.2	82		
	橋梁付属物工								
		排水施設工							
			排水樹	ステンレス排水樹、アンカー、ボルト含む	箇所	4	4		
			排水管	天板プレート一体型排水装置、シール材、アンカーボルト含む 足場無し	基	4	4		
		橋梁用防護柵工							
			橋梁用防護柵	橋梁用防護柵設置工 L=7.5m	式	1	1		
	擁壁工								
		場所打擁壁工							
			コンクリート	無筋構造物	m3	0.3	0.3		
			型枠	無筋構造物	m2	1.4	1		
	舗装工								
		舗装打換え工							
			橋面防水	橋面防水工(補修) 塗膜系防水 アスファルト系	m2	85.4	85		
			排水用導水管	φ18mm ステンレス製	m	40.8	41		
			成形目地材(アスファルト舗装用)	t=5, b=50 低弾性	m	40.8	41		
			表層(車道・路肩部)	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm超70mm以下) 1層当り平均仕上厚60mm	m2	85.4	85		
			目地補修工	高機能止水材	m	22.0	22		
	区画線工								
		区画線工							
			区画線設置(溶融式)	白色_ゼブラ_45cm	m	3.5	4		
	構造物撤去工								
		防護柵撤去工							
			防護柵撤去	防護柵撤去工(Gr) レール撤去	m	7.5	8		
		排水構造物撤去工							
			排水管撤去	排水管撤去工	m	0.8	0.8	0.2m×4箇所	
		構造物取壊し工							
			舗装版破砕積込(小規模土工)		m2	85.4	85		
			コンクリートはつり	平均はつり厚3cmを超え6cm以下	m2	0.5	0.5		
		運搬処理工							
			殻運搬	舗装版破砕 D/D区間有り 運搬距離8.0km以下(6.5km超)	m3	5.1	5		
			殻処分	アスファルト殻受入費 再生工場搬入	t	12.0	12		
			現場発生品運搬	現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT4～4.5t積2.9t吊 片道運搬距離1.5km以下	t	0.05	0.05	想定重量 0.050t	
				現場発生品及び支給品 積込み・荷卸しクレーン装置付BT4～4.5t積2.9t吊	t	0.05	0.05		
				スクラップ 鉄屑 (ヘビーH3)	t	0.05	0.05		
	仮設工								
		仮設工							
			仮設工	土のう積、水替え	式	1	1		

1. ひび割れ注入工集計表

1式当り

名称	算式	数量
先行注入材	・先行注入材(亜硝酸リチウム40%水溶液) 単位体積重量1250 kg/m3 材料ロス率30 %	
本注入材	・本注入材(超微粒子セメント系注入材) 単位体積重量975 kg/m3 材料ロス率50 %	
シール材	・シール材 シール幅100 mm シール厚さ1 mm シール材単位体積重量1740 kg/m3 材料ロス率37 %	
低圧注入器	・低圧注入器 注入間隔250 mm	

材料表

(10m当り)

工 種	種 別	規格・寸法	計算式	数 量	備 考
ひびわれ注入工	兼焼系注入材・浸透拡散型亜硝酸リチウム				浸透拡散型亜硝酸リチウム：ロス率 1.3
	0.2mm以上～0.5mm未満	平均幅0.25mm、深さ70mm	(0.00025×0.070×10×1250)×1.3	0.398 kg	セメント系超微粒子注入材：ロス率 1.5
	兼焼系注入材・浸透拡散型亜硝酸リチウム				浸透拡散型亜硝酸リチウム：ロス率 1.3
	0.5mm以上～1.0mm未満	平均幅0.75mm、深さ150mm	(0.00075×0.150×10×1250)×1.3	1.628 kg	セメント系超微粒子注入材：ロス率 1.5
	兼焼系注入材・浸透拡散型亜硝酸リチウム				浸透拡散型亜硝酸リチウム：ロス率 1.3
	1.0mm以上～2.0mm未満	平均幅1.5mm、深さ300mm	(0.0015×0.300×10×1250)×1.3	7.310 kg	セメント系超微粒子注入材：ロス率 1.5
	兼焼系注入材・浸透拡散型亜硝酸リチウム				浸透拡散型亜硝酸リチウム：ロス率 1.3
	2.0mm以上～5.0mm未満	平均幅3.5mm、深さ350mm	(0.0035×0.35×10×1250)×1.3	19.906 kg	セメント系超微粒子注入材：ロス率 1.5
	兼焼系注入材・浸透拡散型亜硝酸リチウム				浸透拡散型亜硝酸リチウム：ロス率 1.3
	5.0mm以上 (最大8.0mm)	平均幅6.5mm、深さ350mm	(0.0065×0.35×10×1250)×1.3	36.969 kg	セメント系超微粒子注入材：ロス率 1.5
シール材	幅100mm、厚み1mm(比重1.74)	0.10×0.001×10×1740×1.37	2.384 kg		
注入器具		10/0.25	40 本	250mm間隔	

ひび割れ注入工	・延長			
1構造物当り延べ数量	幅0.2mm～0.5mm未満	10.50 m		
	幅0.5mm～1.0mm未満	8.10 m		
	幅1.0mm～2.0mm未満	9.00 m		
	幅2.0mm～5.0mm未満	0.80 m		
	幅5.0mm以上	1.45 m		
	合計	29.85 m	29.85 m	
	・先行注入材(亜硝酸リチウム40%水溶液)			
	幅0.2mm～0.5mm未満	0.418 kg		
	幅0.5mm～1.0mm未満	1.481 kg		
	幅1.0mm～2.0mm未満	6.582 kg		
	幅2.0mm～5.0mm未満	1.592 kg		
	幅5.0mm以上	5.361 kg		
	合計	15.434 kg	15.434 kg	
	・本注入材(超微粒子セメント系注入材)			
	幅0.2mm～0.5mm未満	0.376 kg		
	幅0.5mm～1.0mm未満	1.332 kg		
	幅1.0mm～2.0mm未満	5.923 kg		
	幅2.0mm～5.0mm未満	1.433 kg		
	幅5.0mm以上	4.824 kg		
	合計	13.888 kg	13.888 kg	
	・シール材			
	幅0.2mm～0.5mm未満	2.503 kg		
	幅0.5mm～1.0mm未満	1.931 kg		
	幅1.0mm～2.0mm未満	2.146 kg		
	幅2.0mm～5.0mm未満	0.191 kg		
	幅5.0mm以上	0.346 kg		
	合計	7.117 kg	7.117 kg	
	・低圧注入器			
	幅0.2mm～0.5mm未満	42 本		
	幅0.5mm～1.0mm未満	32 本		
	幅1.0mm～2.0mm未満	36 本		
	幅2.0mm～5.0mm未満	3 本		
	幅5.0mm以上	6 本		
	合計	119 本	119 本	

2. 断面修復工集計表			1式当り
名称	算 式	数量	
断面修復材 ひび割れ注入工 1構造物当り延べ数量	・ ポリマーセメントモルタル 材料ロス率	18 %	
	・ 断面修復工A(上部工 路面工)		
	ポリマーセメントモルタル	0.065 m3	
	合計	0.065 m3	× 18 %
			0.077 m3
	・ 断面修復工B(下部工)		
	ポリマーセメントモルタル	0.052 m3	
	合計	0.052 m3	× 18 %
			0.061 m3
	・ コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)		
	断面修復工A(上部工 路面工)	0.065 m3	
	断面修復工B(下部工)	0.052 m3	
	合計	0.117 m3	
			0.117 m3
	・ コンクリート殻処分		
		0.117 m3	× 2.35t/m3
			0.275 t

3.補修数量集計表

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量										合計
					上部工				下部工			路面工			
					床版			小計	A1橋台	A2橋台	小計	地覆	路面	小計	
ひび割れ補修工		0.2mm～0.5mm未満	無機系注入材+	m	1.15			1.15	2.30	3.90	6.20	3.15	-	3.15	10.50
		0.5mm～1.0mm未満	浸透拡散型亜硝酸リチウム	m	-			-	2.45	5.65	8.10	-	-	-	8.10
		1.0mm～2.0mm未満		m	-			-	4.10	4.90	9.00	-	-	-	9.00
		2.0mm～5.0mm未満		m	-			-	0.80	-	0.80	-	-	-	0.80
		5.0mm以上		m	-			-	-	1.45	1.45	-	-	-	1.45
		ひび割れ補修工計	m	1.15			1.15	9.65	15.90	25.55	3.15	-	3.15	29.85	
断面修復工A	ポリマーセメントモルタル	浮き・剥離	d= 8cm	m2	0.55			0.55	-	-	-	-	-	-	0.55
		剥落・鉄筋露出		m2	0.09			0.09	-	-	-	0.13	-	0.13	0.22
		変形・欠損		m2	-			-	-	-	-	0.05	-	0.05	0.05
		断面修復工計	m2	0.64			0.64	-	-	-	0.18	-	0.18	0.82	
		1層t=80mm	m3	0.051			0.051	-	-	-	0.014	-	0.014	0.065	
断面修復工B	ポリマーセメントモルタル	浮き・剥離	d= 5cm	m2	-			-	-	0.95	0.95	-	-	-	0.95
		変形・欠損		m2	-			-	0.05	0.03	0.08	-	-	-	0.08
		断面修復工計	m2	-			-	0.05	0.98	1.03	-	-	-	1.03	
		1層t=50mm	m3	-			-	0.003	0.049	0.052	-	-	-	0.052	

4.上部工補修数量

4-1.床版

[illegible]

4.上部工補修数量

4-1.床版

[illegible]

断面修復合計	0.64
--------	------

5.下部工補修数量

5-1.A1橋台

位 置	ひびわれ注入工(m)									
	0.2mm～0.5mm		0.5mm～1.0mm		1.0mm～2.0mm		2.0mm～5.0mm		5.0mm 以上	
	H2		H3		H4		H5		H6	
堅壁正面	H2-1	0.40	H3-1	0.65	H4-1	0.50	H5-1	0.80		
	H2-2	0.50	H3-2	0.45	H4-2	0.50				
	H2-3	0.45	H3-3	0.50	H4-3	0.75				
	H2-4	0.45	H3-4	0.50	H4-4	0.55				
	H2-5	0.50	H3-5	0.15	H4-5	0.70				
			H3-6	0.20	H4-6	0.55				
					H4-7	0.55				

5.下部工補修数量

5-1.A1橋台

[illegible]

断面修復合計	0.05
--------	------

6.下部工補修数量

6-2.A2橋台

位 置	ひびわれ注入工(m)									
	0.2mm～0.5mm		0.5mm～1.0mm		1.0mm～2.0mm		2.0mm～5.0mm		5.0mm以上	
	H2		H3		H4		H5		H6	
豎壁正面	H2-6	0.50	H3-7	0.50	H4-8	0.50			H6-1	1.00
	H2-7	0.15	H3-8	0.65	H4-9	0.75			H6-2	0.45
	H2-8	0.50	H3-9	0.25	H4-10	0.50				
	H2-9	0.50	H3-10	0.75	H4-11	0.50				
	H2-10	0.25	H3-11	0.80	H4-12	0.65				
	H2-11	0.30	H3-12	0.50	H4-13	0.75				
	H2-12	0.50	H3-13	0.25	H4-14	0.50				
	H2-13	0.50	H3-14	0.35	H4-15	0.75				
	H2-14	0.50	H3-15	0.50						
	H2-15	0.20	H3-16	0.50						
			H3-17	0.60						
合計		3.90		5.65		4.90				1.45

6.下部工補修数量

6-2.A2橋台

[illegible]

断面修復合計	0.98
--------	------

7.路面工補修数量

7-1.地覆

[illegible]

7-1.地覆

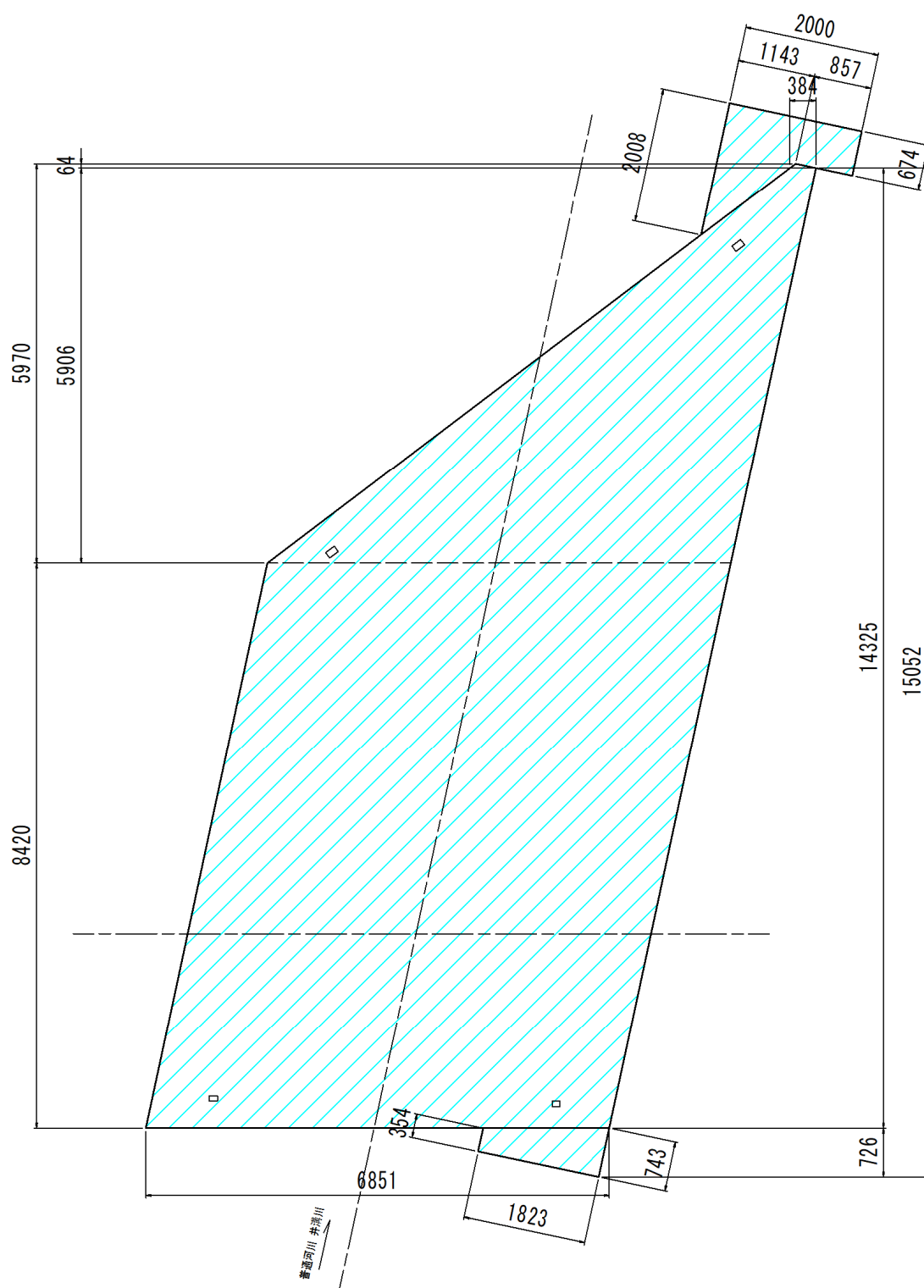
断面修復合計	0.18
--------	------

8.表面保護工

8-1.根拠図

上部工

平面図



8-2.面積計算

[illegible]

9.橋梁附属物工

9-1 排水柵補修工

1) ステンレス排水柵

N= 補修図より = 4箇所

9-2 排水管補修工

1) ステンレス排水管

N= 補修図より = 4箇所

9-3 防護柵補修工

1) 部材撤去・設置 笠木 [-150x50x3.2

L= 補修図より = 7.5 m

10.欠損部補修工

10-1 欠損補修工 A1橋台

1) コンクリート

$$V = (0.30 + 0.75) / 2 * 0.40 * 1.60 = 0.34 \text{ m}^3$$

2) 型枠

$$A = (0.30 + 0.60) * 1.60 = 1.44 \text{ m}^2$$

3) チップング

$$A = 0.30 * 1.60 = 0.48 \text{ m}^2$$

11.舗装工数量

11-1 舗装工

再生密粒度アスコン(20)

アスファルト舗装 $t=6\text{cm}$

$$A = \text{補修図より} = 85.42 \text{ m}^2$$

11-2 橋面防水工

1) 塗膜系防水層

$$A = \text{補修図より} = 85.42 \text{ m}^2$$

2) 橋面用排水管

$\phi 18$ スプリング管

$$L = 11.6 + 8.0 + 6.9 + 14.3 = 40.8 \text{ m}$$

3) 成型目地材

$t=5, b=50$

$$L = 11.6 + 8.0 + 6.9 + 14.3 = 40.8 \text{ m}$$

11-3 目地補修工

$$L = 8.0 + 14.0 = 22.0 \text{ m}$$

12.区画工数量

8-1 区画線工

ゼブラw=45cm 白色 L= 補修図より = 3.5 m

13.構造物撤去工数量

13-1 構造物取壊し工

1) 舗装版取壊し アスファルト舗装版 t=6cm

$$A = \quad = \quad 85.42 \text{ m}^2$$

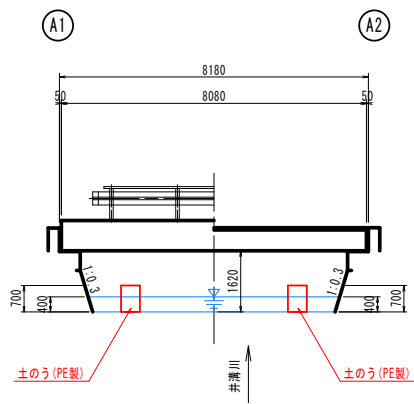
13-2 運搬処理工

1) アスファルト殻

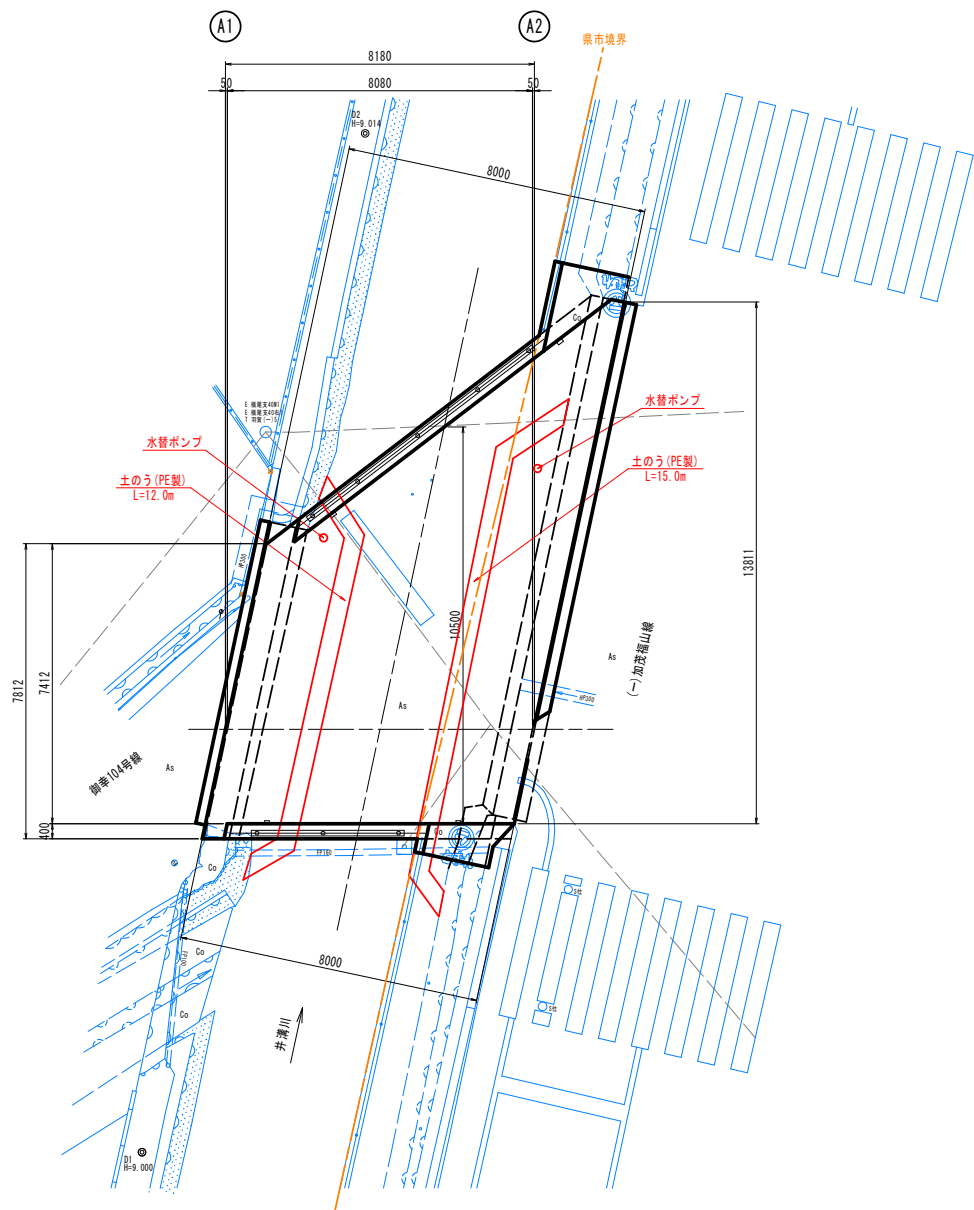
$$V = 85.42 \times 0.06 = 5.1 \text{ m}^3$$
$$W = 5.1 \times 2.35 = 12.0 \text{ t}$$

仮設工(参考図) S=1:100

縦断面図



平面図



数量表 (A1橋台)

工 種	規格・仕様	単位	算 式	数量
土のう積工	側面並べ 仕掛・積立・撤去 ポリエチレン製(土砂)	m2	12.0x0.7	8.4
	ポンプ設置撤去 排水量0~40(m3/h)未満(想定)	箇所		1.0

数量表 (A2橋台)

工 種	規格・仕様	単位	算 式	数量
土のう積工	側面並べ 仕掛・積立・撤去 ポリエチレン製(土砂)	m2	15.0x0.7	10.5
	ポンプ設置撤去 排水量0~40(m3/h)未満(想定)	箇所		1.0

この図面はA1サイズをA3サイズへ縮小しています。

工 事 名	橋梁修繕工事(中衆橋)		
図 面 名	仮設工(参考図)		
作成年月日	令和8年9月		
縮 尺	図 示	図面番号	1/1
会 社 名	株式会社 第一総合エンジニア		
事業者名	福山市 道路整備課		

